

研R1-A1-31:

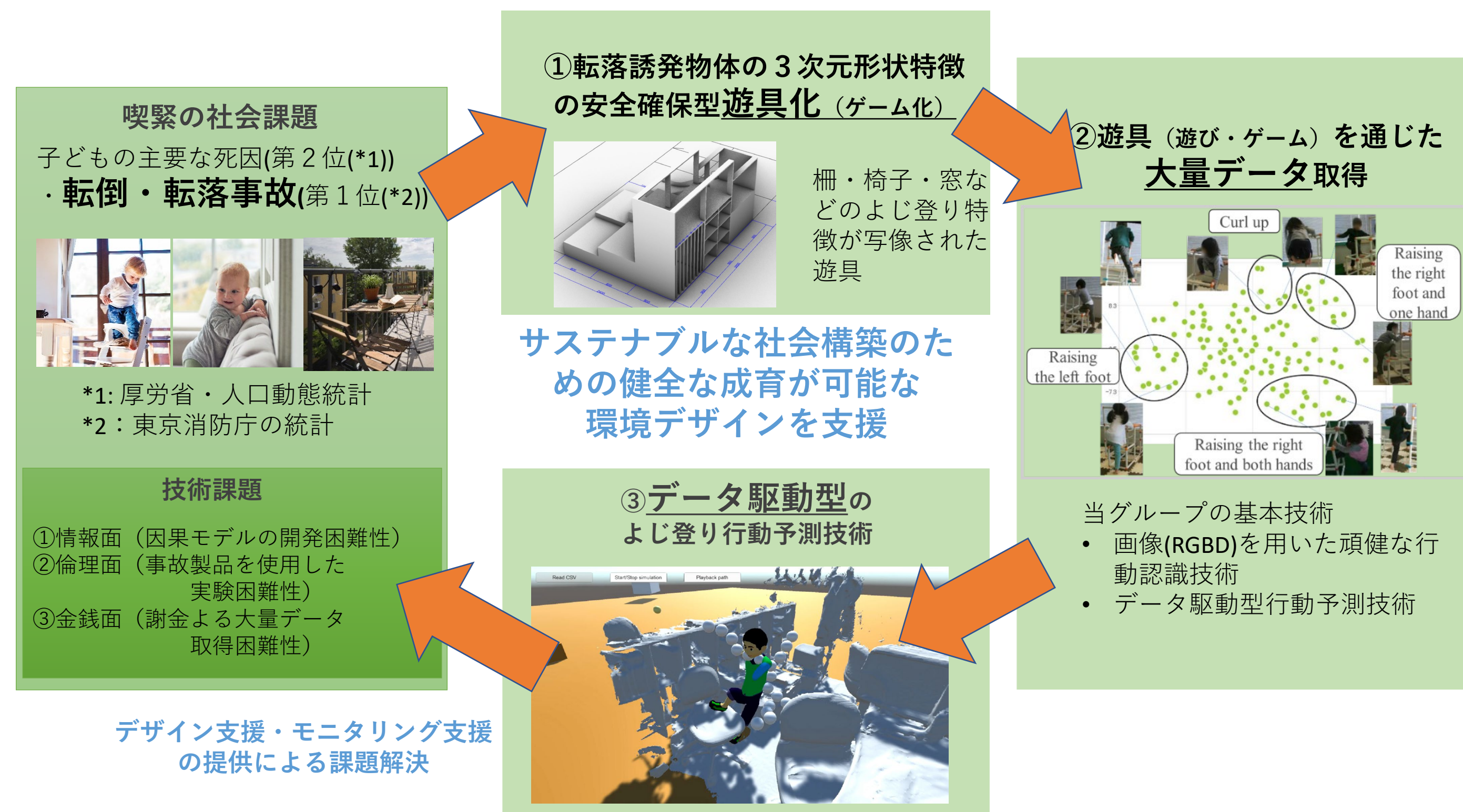
# 転落誘発特徴の遊具化に基づく子どもの行動予測モデル開発

西田佳史 (東京工業大学工学院機械系)

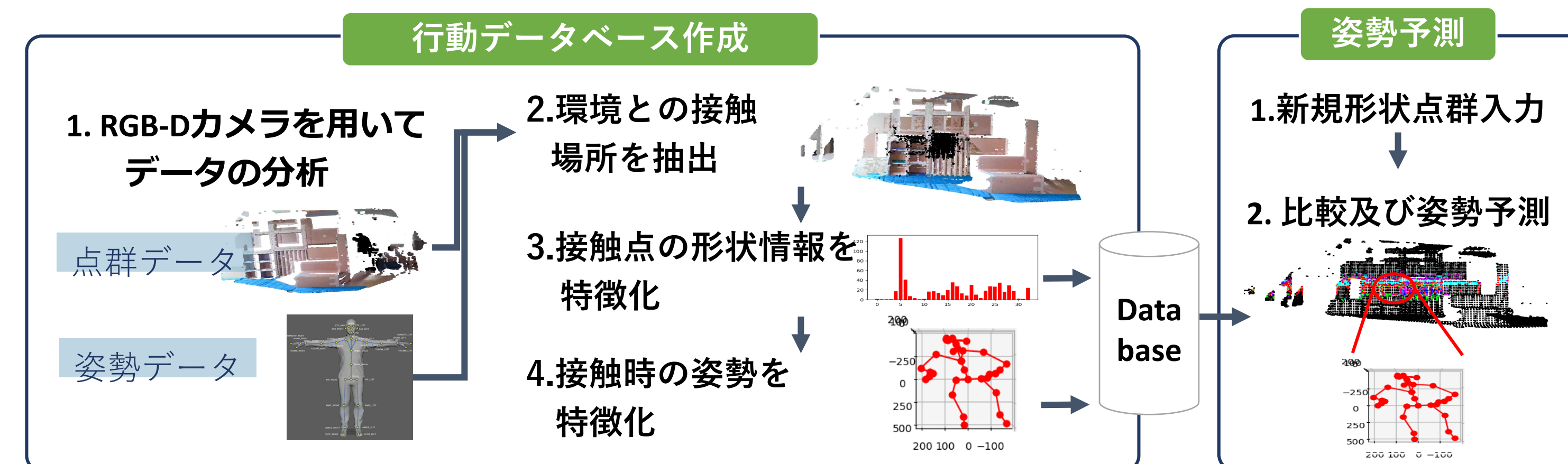
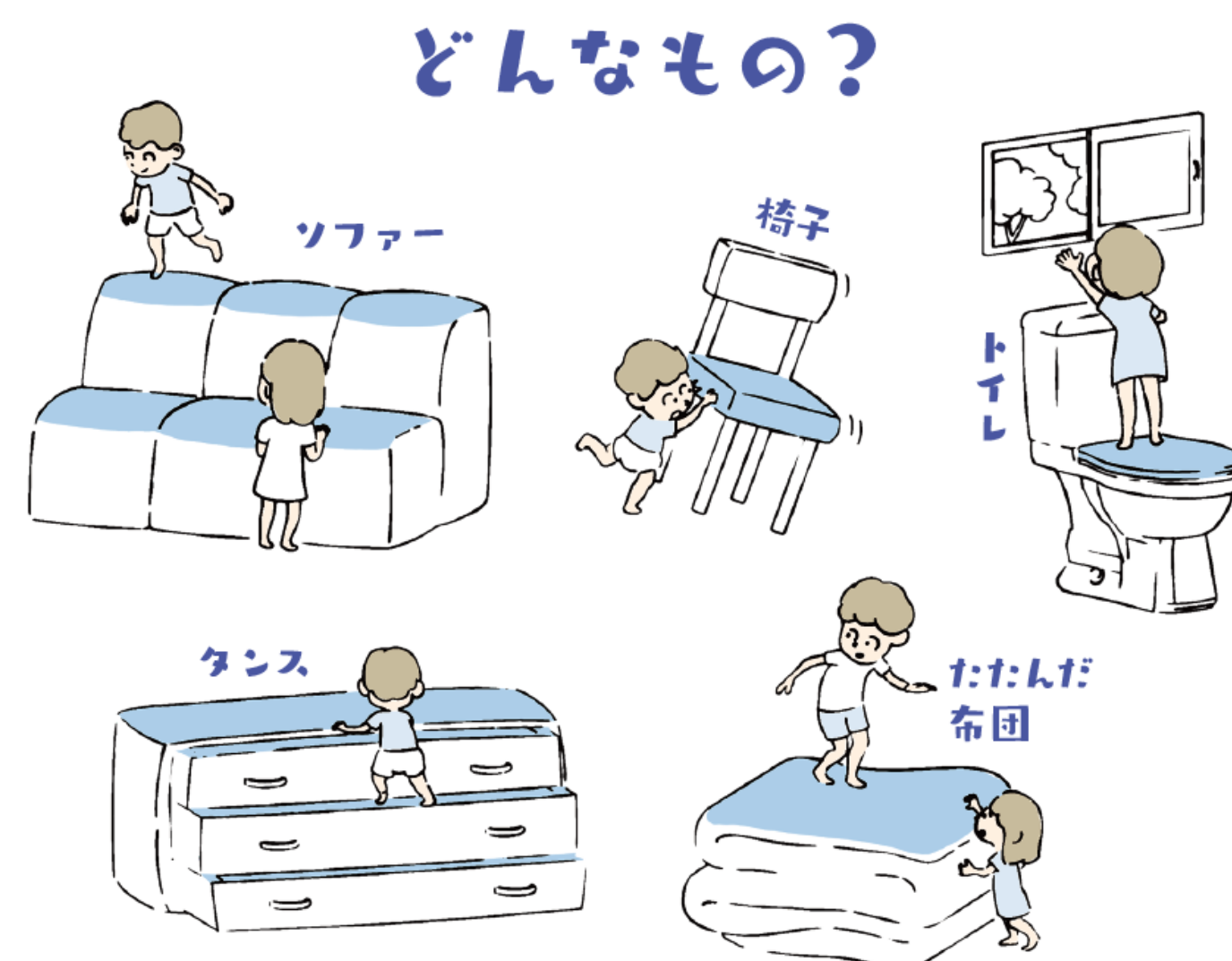
## 社会背景

- 子どもの死亡原因の第2位が不慮の事故。転倒・転落が事故原因の第1位
- 身の回りの製品を「遊具化」することで事故が発生
- 本研究では、これを逆手にとって、遊具を活用して事故を理解するアプローチを提案

**本研究のゲーミフィケーション・アプローチ:**  
事故製品の遊具化(特徴写像)によるゲーミフィケーションを通じた行動モデリング手法



## 研究結果

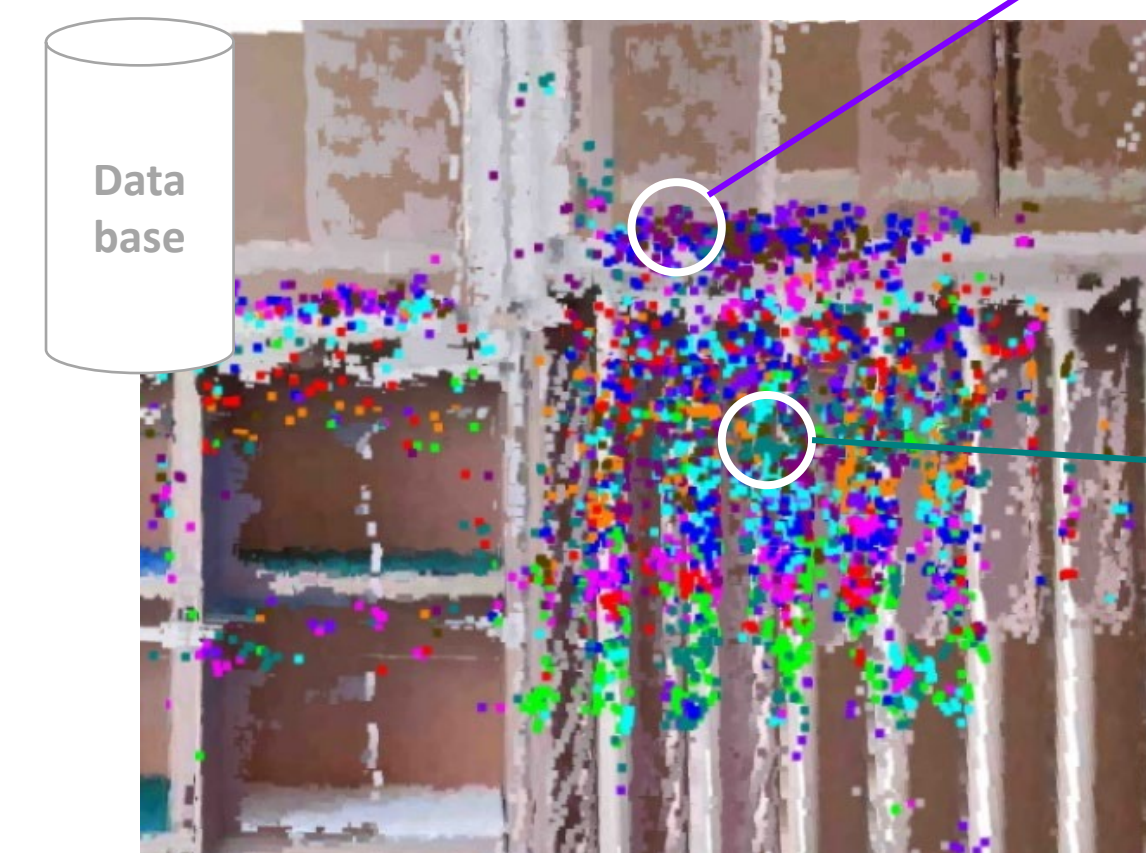


## データの取得

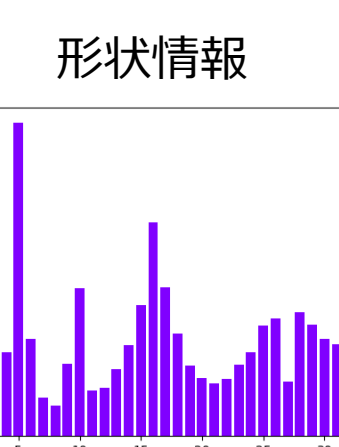
- 幼稚園で幼児60人(3歳~5歳)のよじ登りの様子を撮影(緑園なえば保育園協力)



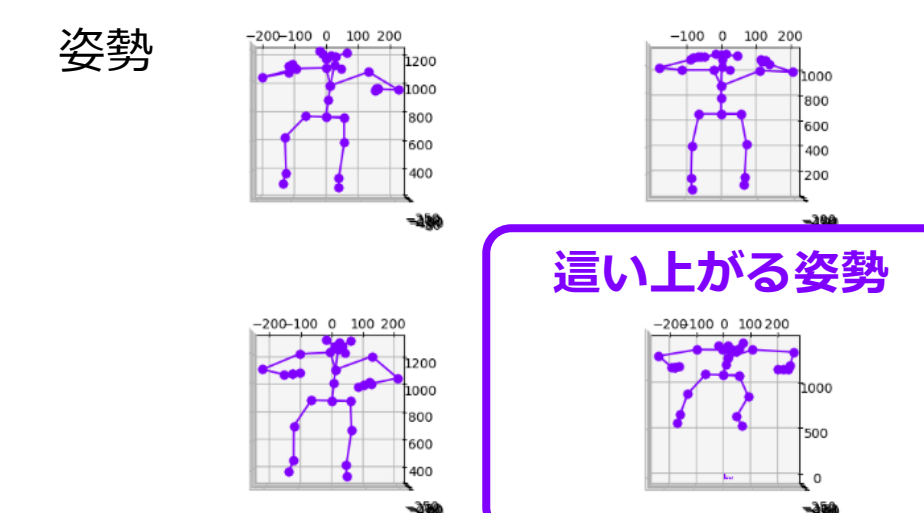
東工大倫理委員会承認 第2022215号



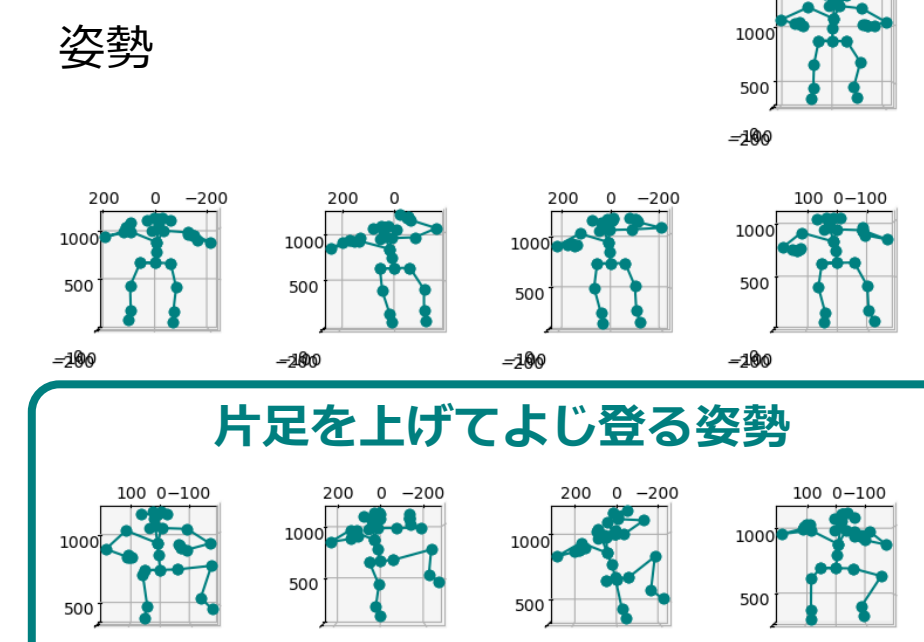
## 上角部



## 行動予測の例



## 丸棒柵



## 研究結果の普及・実用化

- 家の形状データに基づく行動予測・危険情報の提示機能
- 子ども安全管理士等における専門家支援ツール

